6/15

消防操法大会について

6月15日に鳥取県東部地区消防ポンプ操法大会が、7月15日には鳥取県消防ポンプ操法大会が開催されました。本町から智頭町消防団那岐第２分団と第２号車分団が出場しました。

東部地区消防ポンプ操法大会で、那岐第２分団は優勝を収め、指揮者の山坂明さん、1番員の安住典隆さん、２番員の谷口成彦さん、３番員の谷口裕紀さんが個人表彰を受賞しました。第２号車分団は２位入賞、1番員の柴田恭平さんは個人表彰を受賞し、両分団とも県大会出場を決めました。

また、県大会では、那岐第２分団は11位、第２号車分団は８位という成績を収め、指揮者の谷口雅也さんが個人表彰を受賞しました。

7/5

戦後80年
智頭町戦没者慰霊祭を挙行しました

ほのぼの ひだまりホール

智頭町産のリンドウで献花が行われました

7月5日に挙行した本年度の慰霊祭には、来賓・遺族会会員など約70人が参列されました。

町長の慰霊の辞では、「終戦から80年。戦禍に倒れられた方々のことを思うと、年月を経ても拭いきれない悲しみが胸に迫る一方、戦争を知らない世代は人口の９割を占め、戦時下とその後の苦難の記憶の風化が危惧される。いま私たちが享受する平和と豊かさは、戦禍に散った方とそのご遺族の、つらく悲しい思いの上に築かれている。その思いに報いるため、私たちは歴史への認識を深め、命の尊さを語り継ぎ、平和で豊かな社会を永遠に守り続けねばならない」という強い思いが述べられました。

最後に、戦争を経験された人が高齢化していく中、「平和の語り部」としての活動の大切さと、戦争体験の聞き取りへの協力について、遺族会からお願いがありました。